

オリーブの会通信

2022年8月

発行：KHJ 香川県オリーブの会

〒760-0043 高松市今新町4番地20

連絡先 TEL 087-802-2568

<http://khj-olve.com/>



コロナ感染者数の増大が勢いを増してきており予断の許せない状況が続きます。会としては活動全般で精一杯対策に心掛けていますが、皆様方十分健康全般にお気をつけ下さい。

1年前の本機関誌で、2021年4月からの改正「社会福祉法」のもと複合的な問題について分野を超えて包括的・重層的な支援体制の整備に向け、ひきこもりの複合的な課題に対しても、市町村で様々な課題を包括したワンストップ型の相談窓口機関の設置と支援体制の整備が全国的に展開される旨を記載しました。

それと機を同じく、昨年春から香川県多度津町から業務委託をされ開始した「ひきこもり支援相談窓口」を運営している奥條理一氏（公認心理師）が当会の7月例会にご出席されご挨拶のおことばもいただきました。

「ひきこもり地域支援センター」が従来の県・中核都市レベルから市町村に拡大される動きなど、ひきこもりに対する行政機関の対策面の変化が多方面で顕在化している情勢にあります。

会員の皆様においては、これらの動きを自分の住む足下の街で確かめながら積極的な活用と合わせ主体的にご意見を述べる努力をも惜しまないように心掛けて下さい。

もし、必要であれば会の役員に感じた意見を述べて下さい。今や、「官民一体」のことば通りお聴きいただける事柄も多くなってきています。

第240回月例会ご案内

日 時	2022年8月28（日）13:30～16:30（受付：13:00～）
-----	------------------------------------

場 所	かがわ総合リハビリテーションセンター 「福祉センター」 2階 第1・2研修室 〒761-8057 高松市田村町 1114 番地 Tel：087-867-7686
内 容	☆一部 13：30～ 会からの諸報告 13：40～ DVD 視聴による研修 テーマ「2021 年度 KHJ 全国大会・ひきこもり全国実践研修会」 の中から選定（2021 年11 月 27 & 28 日） ☆二部（第一部終了後 10 分程度休憩 の後） 15：30～16:30 グループ別 話し合い

第 241 回月例会ご案内

日 時	2022 年 9 月 25（日） 13：30～16：30（受付：13:00～）
場 所	かがわ総合リハビリテーションセンター 「福祉センター」 2階 第1・2研修室 〒761-8057 高松市田村町 1114 番地 Tel：087-867-7686
内 容	☆一部 13：30～ 会からの諸報告 13：40～15:20 講演 ひきこもり支援に関するシンポ等の収録DVDを選定し視聴 ☆二部（第一部終了後 10 分程度休憩 の後） 15：30～16:30 グループ別 話し合い

・「かがわ総合リハビリテーションセンター」は細やかな新型コロナウイルスの感染防止対策を実施しており必ずそれに従って下さい。

KHJ 香川県オリーブの会 女子会&家族会 in 三豊

開催（月例）日時：8月9日（火）、9月13日（火） 時刻（両方共）13：30 ～ 15：30

*上記の8月9日は、ココカラ庵つわぶきとして松岡貞幸先生によるグループカウンセリングの内容とします。

場所：三豊市たかせ人権福祉センター（高瀬町） 場所案内のみ（0875）72-2501

〒767-0011 三豊市高瀬町下勝間 430-1

（三豊市役所庁舎とは国道 11 号線を挟んで反対方向にあります。）



報 告

●6月月例会について

去る6月19日の月例会では、2021年11月27日・28日に開催のKHJ全国大会全体シンポジウムでなされた精神科医 斎藤 環先生の講演の収録DVDを視聴したが当日の参加者からご感想を含め一文をお寄せいただきましたので掲載します。

「精神科医 斎藤 環先生の講演を聴いて」

ひきこもりの理解と対話的支援について

議論、説得、正論、アドバイスは対話ではなく「独り言」であって独りごとがしばしば事態をこじらせる。というくだりが印象的でした。

対話とは面と向かって声を出して、言葉を交わすことだそうです。しかし、面と向かえない、言葉を交わせる状態ではないとき(断絶の場合)あいさつの励行から。

もしご本人から訴えがあれば、遮らずに最後まで聴きましょう。(途中で上記の説得、正論、アドバイスは挟まない。)

斎藤環先生は受診者の治療に、最近「オープンダイアログ」という手法を用いられています。「開かれた対話」という意味です。医療者側、当事者側も家族および関係者含め複数で対話を行います。そのオープンダイアログを受けた方の感想の一部を載せておきます。

「説得」では結論が先行している。結論が先行しているのならば、ひきこもり当事者は何を言ってもモノローグになってしまう。親との会話を壁と話しているように私を感じたのは、動かしがたい結論が先にあることから生じる無力感が原因だった。

このようにただ一つの結論や答えに収束させようとする「閉じていく会話」では、当事者の主体性や自主性は生まれにくいむしろ当事者を無力にする。

「働け」とひきこもりを「説得」しても無駄なのは指示や説教が当事者の力を奪うからだ。

以上

参考資料 『オープンダイアログとは何か』(医学書院)

●7月月例会について

去る7月24日の月例会では、一般社団法人 hito.toco 代表の宮武将大氏をお招きし「ひきこもりとどう向き合うか」～当事者の視点から考える～ と題しての講演会を開催しました。

宮武さんは、不登校から始まったご自身の長いひきこもりの体験をお持ちですが、現在は、その経験を基にしてひきこもり当事者はじめ現在、困難に直面している方々の支援をご自分の仕事としておられます。

ご自身のひきこもり状態からの回復にとって最大の力になったのはご両親、中でも母親

の愛情豊かな理解と決して「急がさない」ことを基本とした伴走型支援であったとのこと
です。

今や、ひきこもり支援者として県内にとどまらず全国にもその名を知られ各種の開催行事で講師等を務められ活躍されていますが、ひきこもり支援をご自分の仕事に選択した最大の動機はKHJ本部が開催した群馬県宇奈月温泉での「第1回のひきこもりピアサポーター研修会」に香川県から計3名で出席したことであったとのこと。

●第1回のひきこもりピアサポーター研修会」

日程：2013年11月9日から11日迄（2泊3日）

場所：群馬県宇奈月温泉「宇奈月自立塾」

出席者数：定員達成の50名（全国24支部）

*出席者の感想より

「研修に参加して親の皆さんと自分の親がダブってきて、僕の父も母も動いてくれているのでこういうことをしてくれていたのかと思い泣きそうになりました。地元に戻って優しくピアサポをやりたい。」

●今月、高知市で開催される「KHJ ピアサポーター新規養成研修会」に一般社団法人 hito.toco のスタッフ1名がご参加いただくことになっています。

今回のご講演を新たな機会として、従来に増して当会と宮武さん（含む hito.toco）との連携・協力関係を強くしていくことに関して相互に確認し合えたことはこれからの会にとって大変意義深いことであったと感じます。

【2022年8月以降の各会等の予定】

（相談窓口・傾聴サロン）

内 容	月	日	曜	時 間	担 当
ひきこもり電話相談窓口 （来所相談も可）※先ずは☎ 087-802-2567をお待ちしています － 第5土曜日は全て休みです －	8	6、13 20、27	土	10：00～16：00	加藤ほか
	9	3、10 17、24	土	10：00～16：00	加藤ほか
ひきこもり当事者傾聴サロン ※連絡先：☎ 087-802-2567 － 第1・3土曜日に行います －	8	6、20	土	13：00～16：00	サポーター登録者・平野
	9	3、17	土	13：00～16：00	サポーター登録者・平野

（注）高松市ひきこもり当事者傾聴サロンは再開しています。

初めて参加される方は、（☎ 087-802-2568）オリーブの会まで、お電話ください。

(運営委員会等)

内 容	月	日	曜	時 間	摘 要
第 5 回運営委員会	8	20	土	13 : 30～16 : 30	
第 6 回運営委員会	9	17	土	13 : 30～16 : 30	
第 7 回運営委員会	10	15	土	13 : 30～16 : 30	
第 8 回運営委員会	11	19	土	13 : 30～16 : 30	
第 9 回運営委員会	12	17	土	13 : 30～16 : 30	月例会 : 18 日

* ポパイの会 (居場所活動) 予定は、別途印刷の同封のパンフをご活用ください。

お知らせ

KHJ 本部は新「たびだち」の購読者数の増加を強く願っています。

是非、冊子のご紹介と合わせ定期購読のお勧めをお願いします。

年間購読料 (通常 4 回発行) : 3, 0 0 0 円 (配達料含み)

- 当県内から、下段に記載の「ピアサポ・フェスティバル in 高知」と「2022 年度 KHJ ピアサポーター新規養成研修会」への出席を予定されている方が数名おられます。

コロナの状況が悪化の一途であるだけに予定に支障がないことを強く願います。

- ・ KHJ 本部主催行事「ピアサポ・フェスティバル in 高知」 — えいやんか みんなピアで えいやんか — が 8 月 6 日 (土) 13 : 00 から ~ 7 日 (日) 16 : 00 まで高知市内の二つの会場を使用し開かれます。

KHJ ピアサポ・フェスティバル in 高知「えいやんか みんなピアで えいやんか」

[//www.khj-h.com/news/training/7093/](http://www.khj-h.com/news/training/7093/)

- ・ KHJ 本部主催行事「2022 年度 KHJ ピアサポーター新規養成研修会」基礎研修が 8 月 4 日・5 日 (集合方式) とオンライン研修 (8 月 25 日～28 日、4 日間)、同実践研修は 2023 年 2 月 5 日に東京 (集合方式)、2 月 12 日 (オンライン方式) で開かれます。本部ホームページに詳細あり

[//www.khj-h.com/traning-dispatch/peersuporter/](http://www.khj-h.com/traning-dispatch/peersuporter/)

- KHJ 全国大会 (実践交流研修会) は今年 11 月 5 日・6 日 (2 日間) 兵庫県内で開催されます。集合方式とオンラインを併用して実施予定ですのでこちらも是非ご出席をお勧めします。

(プログラム等細部は現在検討中)

- ・ コロナの状況が予測できませんが、開催場所が距離的に近い場所です。特にリアルでご出席をお考えの方がおられたら最終決定でなくて結構ですので早めに松本までご連絡をお願いします。

●「ココカラ庵つわぶき」について

今年度から新しく始まった「ココカラ庵つわぶき」は委員の皆様のご努力もあって順調に進んでいます。

今回の、機関誌のご送付に同封している印刷物には、出席者の感想や今後の予定を記載しています。

是非、一緒にこのプログラムに出席し共に「元気」になりましょう。

・9月3日の新塩屋町地区の「夢広場」のお世話担当として当会が当番となっています。

年会費納入のお願い

●年会費の納入についてのお願い

今年度（2022年度）の会費 5,000 円のお支払いが未だの方が数名おられます。

●是非 **8 月末まで**にお願いします。

送金方法

・ゆうちょ銀行（郵便局）窓口に備付の「電信払込請求書・電信振替請求書」によって下記の口座に送金いただく方法 ① か、他の銀行から送金いただく方法 ② のうち、いずれかの方法をお願いします。

【送金（振込）先の口座番号】

（①、②では振込先口座番号が異なります。）

① ゆうちょ銀行で現金またはご自分のゆうちょ銀行口座から振込する場合
記号 16300 番号 18531751

ケイエチジェイカガワケンオーリーブノカイ : ①、②とも同じ

② 銀他行より送金する場合

ゆうちょ銀行 店名六三八（ろくさんはち）

【店番】638 【預金種目】普通預金 【口座番号】1853175

* 郵貯銀行に普通貯金口座をお持ちの方は、ATM を使用し口座間の振替をすれば 100 円の手数料で送金が可能です。



以上